

社長のひとりごと【高齢者住宅】

全ての「社長のひとりごと」がWEBで読める!
「くぼかわよしみち.com」毎月20日更新!!

くぼかわよしみち.com

検索

ホームページ

asahigloval.co.jp
gloval-mie.co.jp
super-chintai.com
goldtrust.co.jp
goldage.co.jp
kubokawayoshimichi.com

agg-hd.co.jp



『ゴールドエイジ』ぞくぞくオープン

アサヒグローバル株式会社 代表取締役
ゴールドトラスト株式会社 代表取締役
ゴールドエイジ株式会社 代表取締役
文/久保川 議道
text:Yoshimichi Kubokawa

今着工中と計画中のいくつかの物件が来年ぞくぞくオープンいたします。鈴鹿で65戸と70戸、四日市で40戸と30戸、二宮で50戸、あま市で30戸、津島で40戸、稲沢で40戸、神奈川の川崎で30戸などです。これ以外に計画中が20ヶ所くらいありますね。もう大変です。全てゴールドエイジが介護するわけではありません。介護会社にお願いで運営をお任せするのが半分くらいでしょうか。しかしなかなかお願いできる優秀な介護会社がありません。サ高住は利益が出ない「ボランティア経営」のよなものですから、介護会社の財務内容も厳しくて赤字の会社や、零細な会社が多いですね。

というところでゴールドエイジも「介護のFC」の計画が今月からスタートしています。第一回目の説明会を長野県で行ないましたが、参加社は6社程度でしたが、皆さんがゴールドエイジの介護のやり方に凄く興味を持たれていて、話を熱心に聞いていただきました。さて何故「FC」なのでしょう。本当はあまりFCなんてやりたくはないのですが、これも世の中のためというか、サ高住の経営の厳しさを知っていただいで、一件でも多くの介護会社さんに成功していただきたいと念願しているからです。

私はいつも「サ高住が日本を救う」と言っていますし、高齢者にとっては「サ高住が理想の住まい」だと本心で考えて運営しています。私自身のことと考えてみても、あまり子供達のお世話になりたくありませんし、夫婦の老老介護は無理ですね。そうするとやはり「介護・看護・医療付き」の「食事・見守り・夜間安心」の「専門の介護設備」のある「専門のリハビリ・デイ」のあるサ高住が一番いいと確信しています。

介護付有老でも「認知」がひどくなると出て「グループホーム」ですし、「病気」になれば「病院」をすすめられます。しかしサ高住はいつでもお住みになれる権利(賃貸借契約)がありますから一番安心です。サ高住は国の介護保険も一人当たりたつた8万円平均(療養型45万円、老健32万円、特養30万円、介護付有老20万円)の報酬しかありませんから、本人負担1割も少なく、国の負担も非常に少ないのです。

2025年には医療60兆円、介護21兆円、合計81兆円になるのですが「サ高住」がたくさんできれば半分の40兆円でも計算上はやっていけると私は考えます。これが「サ高住が日本を救う」私の主張となっております。しかし介護報酬が少ないサ高住の経営は大変

に苦しいんですね。だから私はゴールドエイジの過去の失敗を全てお話しして、それを成功させる方法を「サ高住運営学校」でお教えさせていただいています。そして一件でも多くの介護会社さんが成功されることを願っているんですね。これはもう私の信念ですから一生懸命にさせていただきます。

しかしここで一言「入居者」の高齢者の皆様にお願したいことは、自己負担が1割あるので、必要な介護もなるだけ使わないでおうと考えることは止めていただきたいものです。それでは何のためのサ高住なのか分からなくなってしまうし、「普通の生活」に戻っていただくために私達は介護をしているのですから、1割負担はケチらずにお使いいただきたいと思えます。そうしていただかないとサ高住が次から次に赤字で倒産してしまいます。それではお役に立てなくなりまして是非お願いいたします。

高齢者の入居者の皆さんと私達運営会社が理解して協力しないと「サ高住」はやっていきません。特に一人当たりの平均介護報酬は施設が良すぎる、サ高住が悪すぎる、ですからご理解をいただいで、ご協力の程を宜しくお願い申し上げます。